

令和2年福岡県鉱工業指数年報（平成27年基準）

鉱工業指数ってなに？

福岡県には、麺やパンなどの加工食品から、医薬品や自動車など様々な製品をつくる事業所があります。これらの事業所が日々製品をつくり、販売し、一部は在庫として保管しておく活動を分かりやすく数値で見えるようにしたものが鉱工業指数です。



金額ではなく量で生産の状況を捉えるんだ。

指数にすると、前月や前年と比較しやすくなるんだよ。



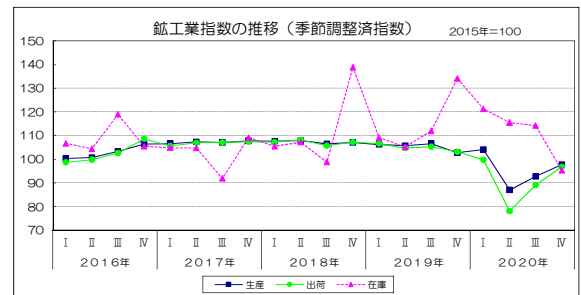
鉱工業指数はどんなところで使われているの？

鉱工業指数は、比較的、速報性が高く景気に敏感なことなどから、景気を判断する指標である「景気動向指数」に採用されています。また、「県内経済の動向」での生産の基調判断を行う際にも使用されています。

○福岡県鉱工業指数調査結果について（令和2年）

○ 令和2年の生産指数は95.6で、前年比9.0%減の低下となりました。（図表1）

図表1



○ 四半期別に見ると、1～3 月期104.1、4～6 月期87.0、7～9 月期92.7、10～12 月期97.8となっています。

（図表2）

図表2

鉱工業指数の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数） 2015年=100

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	I	II	III	IV
生産	102.7	107.1	107.4	105.1	95.6	104.1	87.0	92.7	97.8
前期(年)比	2.7	4.3	0.3	▲2.1	▲9.0	1.3	▲16.4	6.6	5.5
前年同期比	-	-	-	▲0.4	▲0.4	▲192	▲14.8	▲20	
出荷	102.5	106.7	107.2	104.9	91.2	99.7	78.1	89.1	96.8
前期(年)比	2.5	4.1	0.5	▲2.1	▲13.1	▲3.3	▲21.7	14.1	8.6
前年同期比	-	-	-	▲5.1	▲28.3	▲16.7	▲24		
在庫	102.0	104.7	135.8	136.9	98.2	121.2	115.5	114.2	95.3
前期(年)比	0.8	2.6	29.7	0.8	▲28.3	▲9.6	▲4.7	▲1.1	▲16.5
前年同期比	-	-	-	-	-	12.1	8.1	2.2	▲28.3

○ 業種別に見ると、輸送機械工業をはじめ18業種で低下(全19業種)となっています。輸送機械工業では、四輪自動車などが低下しています。（図表3）

図表3

